

# 平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月27日

上場会社名 株式会社ベクター  
 コード番号 2656 URL <http://www.vector.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成21年8月11日

(氏名) 梶並 伸博  
 (氏名) 梶並 京子  
 配当支払開始予定日

上場取引所 大  
 TEL 03-5337-6711  
 未定

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	955	20.1	77	—	81	—	80	—
21年3月期第1四半期	795	—	△6	—	△6	—	△19	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	1,182.74	—
21年3月期第1四半期	△291.96	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	3,260	2,623	78.4	37,400.41
21年3月期	3,069	2,429	77.0	34,552.96

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 2,557百万円 21年3月期 2,362百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無  
 22年3月期末(年間)配当は未定であります。

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無  
 第2四半期連結累計期間及び通期の予想を行っておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	69,012株	21年3月期	69,012株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	636株	21年3月期	636株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	68,376株	21年3月期第1四半期	68,376株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社グループは、インターネット関連の新規性の強い事業を展開しており、公表するにたる業績予想が立てにくいいため、業績予想は開示しておりませんが、22年3月期の決算発表時に、23年3月期の業績予想を開示し、24年3月期も業績予想を継続して開示いたします。したがって、配当額についても23年3月期以降、期末(年間)の1株当たり配当金予想について開示を行います。

## ・ 定性的情報・財務諸表等

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間（平成21年4月1日～平成21年6月30日、以下当期という。）のわが国経済は、政府が景気底入れ宣言を行なうなど、前連結会計年度の後半にかけて襲った未曾有の景気後退からようやく脱け出しましたが、原油・素材価格の再上昇、円高再燃など懸念材料が山積し、下振れリスクを払拭するまでにはいたりませんでした。こうした状況下、当社グループの当期の業績は、営業収益については、オンラインゲーム事業の好調を背景に955,806千円と前第1四半期連結会計期間（平成20年4月1日～平成20年6月30日、以下前年同期という。）に比べ20.1%の大幅増加となりました。また、利益状況については、営業利益は前年同期の6,577千円の赤字から一転して当期は77,289千円の黒字となりました。これを受けて経常利益は前年同期の6,219千円の赤字から当期は81,877千円の黒字へ、税金等調整前四半期純利益も前年同期の6,283千円の赤字から当期は81,604千円の黒字へ転化いたしました。

この結果、法人税等を差し引いた四半期純利益は、80,870千円（前年同期は四半期純損失19,963千円）となりました。

次に、当期の事業のセグメント別販売実績についてみてみますと、主業のインターネット販売事業の販売金額は574,427千円と前年同期比1.1%増と伸び悩みました。インターネット販売事業は停滞気味の個人消費に関連する事業であり、ソフトダウンロード販売分野ではネットブックなどモバイル型パソコンの台頭などパソコン需要に大きな変化が起こっておりますが、ソフトウェアへの関心度合いの低下傾向は続いており、プロレジ・サービスの販売金額が294,124千円と前年同期比19.4%減、シェアレジ・サービスの販売金額も6,829千円と前年同期比19.0%減となりました。反面、ソフトパッケージ・ハードウェア販売については、パソコン周辺機器、パッケージソフト、家電を主力商品としており、ヤフー、楽天、Amazonなど有力ショッピングモールサイトへの出店効果で販売金額は273,474千円と前年同期比40.3%の大幅増加をみせました。ただ、当該ネット通販分野は価格競争のあおりを受け、低粗利益商品の占める割合が高く、売上高の80%を占めるショッピングモールサイトへ支払う出店手数料の負担も加わり、改善傾向にはあるものの低採算を余儀なくされております。

（注）ソフトダウンロード販売の営業収益の計上方法は、シェアレジ・サービス（主として個人作者が制作したソフトを提供するもの）は利用者及び作者からの手数料（利用者からは利用毎に一定金額の手数料を徴収し、作者からはソフトの本体販売価格に一定料率を乗じた金額を手数料として徴収しております。）のみを計上しているのに対し、プロレジ・サービス（ソフトハウスなど法人作者の制作したソフトを利用者の発注に応じて仕入・販売するもの）は本体販売価格を売上高として計上しております。

一方、当社グループが経営の第2の柱として力を入れているオンラインゲーム事業については当期の販売金額は、298,760千円と前年同期比104.9%増と倍増いたしました。これは、従来型オンラインゲーム（クライアントソフトをダウンロードするもの）に加え、当期から専門ポータルサイト「ブラゲタイム」を立ち上げたブラウザゲーム（ブラウザ上で起動するダウンロード不要のオンラインゲーム）の運営を開始したことが寄与しております。オンラインゲーム事業のうち従来型オンラインゲームでは本年4月より正式サービスを開始した「三国ヒーローズ」が、ブラウザゲームでは第1弾タイトル「ドラゴンクルセイド」が好調な滑り出しを見せたことがその要因です。この結果、オンラインゲーム事業全体の営業収益に占める割合は、前年同期の18.3%から当期は31.3%にまで高まり、利益面でも、販売金額の急増により、固定費の負担増を吸収し、当該部門の黒字転化を達成いたしました。

そのほか、サイト広告販売事業の売上高は、景況不振の影響を受け49,697千円と前年同期比11.2%の減少となりました。当社の運営するサイト上で展開するWeb広告、なかでもキーワード広告については当該部門の3分の1を占め、1年前までは堅調な推移をみせておりましたが、以後急速に減少をみせ、前年同期比24.6%減となりました。

また、その他の事業の売上高については、32,921千円と前年同期比27.6%の増加をみせましたが、当該部門の売上高の80%を占めているソフトハウス向けダウンロード販売総合支援サービス業務の売上高が前年同期比62.3%増となったことが寄与しました。

## 当第1四半期連結会計期間の事業のセグメント別販売実績

(単位:千円、%)

	22年3月期第1四半期		21年3月期第1四半期		(参考) 対前年同四 半期増減率	前連結会計年度 (21年3月期)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
インターネット販売事業	574,427	60.1	568,307	71.4	1.1	2,472,295	72.1
うちプロレジ・サービス事業	294,124	30.8	364,896	45.8	△19.4	1,482,753	43.3
うちシェアレジ・サービス事業	6,829	0.7	8,433	1.1	△19.0	31,551	0.9
うちソフトパッケージ・ ハードウェア販売事業	273,474	28.6	194,977	24.5	40.3	957,990	27.9
オンラインゲーム事業	298,760	31.3	145,812	18.3	104.9	621,845	18.1
サイト広告販売事業	49,697	5.2	55,959	7.0	△11.2	218,622	6.4
その他の事業	32,921	3.4	25,791	3.2	27.6	114,849	3.4
合計	955,806	100.0	795,871	100.0	20.1	3,427,613	100.0

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

### (1) 財政状況の変動状況

当第1四半期連結会計期間末(平成21年6月30日)における総資産は3,260,883千円となり、前連結会計年度末に比べて191,883千円増加いたしました。流動資産は有価証券の取得に伴って前連結会計年度末に比べて200,041千円増加し、現金及び預金が前連結会計年度末に比べて206,274千円減少しましたが、売掛金の増加などにより、2,638,413千円と前連結会計年度末に比べて112,517千円増加しました。固定資産についても、622,469千円と前連結会計年度末に比べて79,365千円増加しました。

また、負債につきましては、負債合計が買掛金の減少などで637,197千円と前連結会計年度末に比べて1,842千円減少いたしました。

なお、純資産につきましては、株主資本は2,486,909千円と前連結会計年度末に比べて四半期純利益計上額相当額の80,870千円増加しております。また、負債合計の負債純資産合計に占める割合が前連結会計年度末の20.8%から19.5%に低下し、自己資本比率は前連結会計年度末の77.0%から78.4%に1.4ポイント上昇いたしました。

### (2) 連結キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間において現金及び現金同等物は、期末残高が1,781,550千円と期首残高の1,987,783千円に比べ206,233千円減少いたしました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、当第1四半期連結会計期間は小計段階で34,296千円の収入となりましたが、法人税等の支払額1,411千円などがあり、差引き33,121千円の収入(前年同期は54,911千円の支出)となりました。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得による支出599,898千円、有価証券の売却による収入399,898千円で差し引き200,000千円の有価証券の取得による支出に加えて無形固定資産の取得による支出33,822千円などがあり、239,354千円の支出(前年同期は68,830千円の支出)となりました。

この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合わせた純現金収支(フリーキャッシュ・フロー)は、206,233千円の赤字(支出超過)となり、キャッシュ残高の減少要因となりました。なお、前年同期の純現金収支は、123,742千円の赤字(支出超過)でした。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当期は該当事項はありませんが、前年同期は10千円の支出となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループは、インターネット関連の新規性の強い事業を展開しており、公表するにたる業績予想が立てにくいいため、業績予想は開示しておりませんが、22年3月期の決算実績発表時に、23年3月期の業績予想を開示し、24年3月期以降も業績予想を継続して開示いたします。

## 4. その他

### (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,700,690	1,906,965
売掛金	424,018	356,929
有価証券	280,859	80,817
商品	20,647	13,881
その他	212,197	167,302
流動資産合計	2,638,413	2,525,896
固定資産		
有形固定資産	33,586	33,931
無形固定資産		
のれん	53,127	57,815
その他	146,347	130,256
無形固定資産合計	199,475	188,072
投資その他の資産	389,408	321,100
固定資産合計	622,469	543,104
資産合計	3,260,883	3,069,000
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	348,965	372,462
未払法人税等	2,263	4,569
引当金	16,272	28,959
その他	250,880	224,109
流動負債合計	618,381	630,101
固定負債		
引当金	9,786	8,938
その他	9,028	—
固定負債合計	18,815	8,938
負債合計	637,197	639,039
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	983,552	983,552
資本剰余金	1,372,550	1,372,550
利益剰余金	225,759	144,888
自己株式	△94,952	△94,952
株主資本合計	2,486,909	2,406,038
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	70,381	△43,444
評価・換算差額等合計	70,381	△43,444
少数株主持分	66,395	67,367
純資産合計	2,623,685	2,429,960
負債純資産合計	3,260,883	3,069,000

(2)【四半期連結損益計算書】  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業収益	795,871	955,806
営業費用	802,449	878,516
営業利益又は営業損失(△)	△6,577	77,289
営業外収益		
受取利息	116	412
受取配当金	19	24
業務受託料	—	4,000
その他	606	356
営業外収益合計	742	4,793
営業外費用		
株式交付費	384	—
為替差損	—	206
営業外費用合計	384	206
経常利益又は経常損失(△)	△6,219	81,877
特別損失		
投資有価証券売却損	63	—
投資有価証券評価損	—	174
固定資産除却損	—	98
特別損失合計	63	272
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△6,283	81,604
法人税、住民税及び事業税	5,989	652
法人税等調整額	10,248	1,053
法人税等合計	16,237	1,705
少数株主損失(△)	△2,557	△971
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△19,963	80,870

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△6,283	81,604
減価償却費	25,360	22,380
のれん償却額	4,687	4,687
退職給付引当金の増減額(△は減少)	271	848
賞与引当金の増減額(△は減少)	△11,984	△12,686
受取利息及び受取配当金	△136	△437
売上債権の増減額(△は増加)	36,539	△39,384
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,970	△6,765
仕入債務の増減額(△は減少)	△13,025	△25,630
預り金の増減額(△は減少)	7,577	2,472
未払消費税等の増減額(△は減少)	△9,262	8,962
その他	△13,601	△1,754
小計	15,172	34,296
利息及び配当金の受取額	136	235
法人税等の支払額	△70,220	△1,411
営業活動によるキャッシュ・フロー	△54,911	33,121
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	—	△599,898
有価証券の売却による収入	—	399,898
有形固定資産の取得による支出	△1,687	△5,129
無形固定資産の取得による支出	△66,839	△33,822
無形固定資産の売却による収入	500	—
投資有価証券の売却による収入	19	—
貸付けによる支出	—	△498,876
貸付金の回収による収入	—	498,876
その他	△823	△402
投資活動によるキャッシュ・フロー	△68,830	△239,354
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△10	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△123,753	△206,233
現金及び現金同等物の期首残高	1,012,126	1,987,783
現金及び現金同等物の四半期末残高	888,373	1,781,550

## (4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

該当事項はありません。

## (6) 四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更

前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
<p>会計方針の変更</p> <p>棚卸資産の評価に関する会計基準の適用 評価基準は原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)によっております。 商品 移動平均法</p> <p>「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を当第1四半期連結会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。</p> <p>これに伴い、前連結会計年度と同一の方法によった場合と比べ、損益に与える影響は、軽微であります。</p> <p>なお、セグメント情報に与える影響も軽微であります。</p>	

## 注記事項

## (四半期連結貸借対照表関係)

当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)		前連結会計年度末 (平成21年3月31日)	
※有形固定資産の減価償却累計額	117,074千円	※有形固定資産の減価償却累計額	114,002千円

## (四半期連結損益計算書関係)

前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	
※営業費用の主なもの		※営業費用の主なもの	
インターネット販売原価	444,816千円	インターネット販売原価	464,455千円
オンラインゲームロイヤリティ	29,458	オンラインゲームロイヤリティ	71,426
コンテンツ費用	3,246	コンテンツ費用	2,975
支払手数料	44,867	支払手数料	46,953
広告宣伝費	18,991	広告宣伝費	38,071
役員報酬	18,265	役員報酬	15,932
給与手当・賞与	106,455	給与手当・賞与	101,723
賞与引当金繰入	12,165	賞与引当金繰入	14,823
退職給付費用	397	退職給付費用	848
福利厚生費	15,827	福利厚生費	14,334
業務委託費	11,639	業務委託費	10,690
通信費	17,821	通信費	16,936
租税公課	2,411	租税公課	2,907
減価償却費	25,360	減価償却費	22,380
長期前払費用償却費	346	長期前払費用償却費	274
のれん償却額	4,687	のれん償却額	4,687
保守修理費	1,036	保守修理費	1,264
旅費交通費	2,130	旅費交通費	1,752
地代家賃	18,055	地代家賃	18,858
賃借料	146	賃借料	198
水道光熱費	2,544	水道光熱費	2,758
消耗品費	802	消耗品費	429

## (四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	
※現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成20年6月30日現在)		※現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成21年6月30日現在)	
現金及び預金勘定	807,777千円	現金及び預金勘定	1,700,690千円
中国ファンド(有価証券勘定)	<u>80,595</u>	中国ファンド(有価証券勘定)	<u>80,859</u>
現金及び現金同等物	888,373	現金及び現金同等物	1,781,550

(有価証券関係)

当第1四半期連結会計期間末(平成21年6月30日)

時価のある満期保有目的の債券及びその他有価証券が企業集団の事業の運営において重要なものとなっており、かつ、当該有価証券の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動が認められます。

## 1 満期保有目的の債券で時価のあるもの

区分	四半期連結貸借対照表計上額(千円)	時価(千円)	差額(千円)
社債	200,000	200,020	20
計	200,000	200,020	20

## 2 その他有価証券で時価のあるもの

区分	取得原価(千円)	四半期連結貸借対照表計上額(千円)	差額(千円)
株式	168,987	287,654	118,667
計	168,987	287,654	118,667

(デリバティブ取引関係)

当社グループはデリバティブ取引を行っていないため、該当事項はありません。

(ストック・オプション等関係)

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## 【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	インターネット 販売事業 (千円)	オンライン ゲーム事業 (千円)	サイト広告 販売事業 (千円)	その他の事 業 (千円)	計 (千円)	消去又は全 社 (千円)	連結 (千円)
売上高及び営業損益							
(1) 外部顧客に 対する売上高	568,307	145,812	55,959	25,791	795,871	—	795,871
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	162	1,563	700	—	2,426	(2,426)	—
計	568,469	147,376	56,659	25,791	798,297	(2,426)	795,871
営業利益又は営業損失(△)	21,051	△38,246	29,091	13,620	25,517	(32,095)	△6,577

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

## 2 事業区分の内容

- (1) インターネット販売事業 ソフトダウンロード販売(プロレジ・サービス、シェアレジサービス)、パソコン・同周辺機器、家庭用電気機器並びに健康関連商品など(ハードウェア)及びパッケージソフトの販売
- (2) オンラインゲーム事業 オンラインゲームの企画・運営・配信
- (3) サイト広告販売事業 Web広告販売、メール広告販売
- (4) その他の事業 他社サーバ運用管理受託業務、ソフトハウス向けダウンロード販売総合支援サービス業務など。

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	インターネット 販売事業 (千円)	オンライン ゲーム事業 (千円)	サイト広告 販売事業 (千円)	その他の事 業 (千円)	計 (千円)	消去又は全 社 (千円)	連結 (千円)
売上高及び営業損益							
(1) 外部顧客に 対する売上高	574,427	298,760	49,697	32,921	955,806	—	955,806
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	77	—	—	—	77	(77)	—
計	574,504	298,760	49,697	32,921	955,883	(77)	955,806
営業利益	10,542	57,183	18,950	20,221	106,898	(29,608)	77,289

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

## 2 事業区分の内容

- (1) インターネット販売事業 ソフトダウンロード販売(プロレジ・サービス、シェアレジサービス)、パソコン・同周辺機器、家庭用電気機器並びに健康関連商品など(ハードウェア)及びパッケージソフトの販売
- (2) オンラインゲーム事業 オンラインゲームの企画・運営・配信
- (3) サイト広告販売事業 Web広告販売、メール広告販売
- (4) その他の事業 他社サーバ運用管理受託業務、ソフトハウス向けダウンロード販売総合支援サービス業務など。

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

連結会社が全て本邦に所在するため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

連結会社が全て本邦に所在するため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

海外売上高が連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

海外売上高が連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

(企業結合等関係)

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

## 1 1株当たり純資産額

当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
37,400円41銭	34,552円96銭

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎

項目	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
四半期連結貸借対照表上の純資産の部の合計額 (千円)	2,623,685	2,429,960
普通株式に係る純資産額(千円)	2,557,290	2,362,593
差額の内訳(千円) 少数株主持分	66,395	67,367
普通株式の発行済株式数(株)	69,012	69,012
普通株式の自己株式数(株)	636	636
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式 の数(株)	68,376	68,376

## 2 1株当たり四半期純利益又は四半期純損失及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益

前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
1株当たり四半期純損失 291円96銭	1株当たり四半期純利益 1,182円74銭
潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
1株当たり四半期純損失 であるため、記載 していません。	希薄化効果を有している 潜在株式が存在しないた め、記載していません。

(注) 1株当たり四半期純利益又は四半期純損失及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定上の基礎

項目	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益又は四半 期純損失(△)(千円)	△19,963	80,870
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益又は四半期純損失 (△)(千円)	△19,963	80,870
普通株式の期中平均株式数(株)	68,376	68,376
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり四半期純利益の算定に含まなかった潜在 株式について前連結会計年度末から重要な変動が ある場合の概要	—	—

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。